

12月3日(土)

A会場 [一橋講堂(2F)]

9:30-11:30

シンポジウム 3 <日本産業保健法学会 合同企画シンポジウム>

「裁判所は産業ストレスをどう考えたか」

－国・京都上労基署長(島津エンジニアリング) 事件をめぐって－

座長：田中 克俊(北里大学大学院医療系研究科 産業精神保健学)

大塚 泰正(筑波大学 人間系)

1. 「裁判所は産業ストレスをどう考えたか」  
－国・京都上労基署長(島津エンジニアリング) 事件をめぐって－  
弁護士の立場から  
西脇 巧 TMI総合法律事務所
2. 「裁判所は産業ストレスをどう考えたか」  
－国・京都上労基署長(島津エンジニアリング) 事件をめぐって－  
評価対象の出来事  
田中 建一 東洋大学 ライフデザイン学部
3. 「裁判所は産業ストレスをどう考えたか」  
－国・京都上労基署長(島津エンジニアリング) 事件をめぐって－  
臨床医の立場から  
津久井 要 港北もえぎ心療内科
4. 「裁判所は産業ストレスをどう考えたか」  
－国・京都上労基署長(島津エンジニアリング) 事件をめぐって－  
心理職の立場から  
大庭 さよ メンタルサポート&コンサル東京

11:45-12:45

特別講演

座長：渡井いづみ(浜松医科大学 地域看護学講座)

「陸上競技「競歩」の躍進とストレス」

荒井 広宙 富士通株式会社 陸上競技部

12:55-14:35

総会・表彰式・受賞講演

14:45-15:45

## 教育講演 5

座長：吉川 徹 (独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター)

### 「労災認定と産業ストレス」

廣 尚典 厚生労働省 労働保険審査会

15:55-17:55

## シンポジウム 5

### 「中高年の支援、キャリア・メンタル・ライフの統合から」

座長：廣川 進 (法政大学 キャリアデザイン学部)

1. 中高年の支援 キャリア・メンタル・ライフの統合から  
～産業保健の現場からの現状～  
東川 麻子 株式会社OH コンシェルジュ
2. キャリア&メンタルを統合したミドル・シニアの職場復帰支援の実際  
～リワークの事例から～  
馬場 洋介 帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科
3. 企業内キャリアコン(人事部)が直面するキャリア&メンタルの統合支援  
～企業内ミドル・シニアを“残念なシニア”にしないために！～  
長久保逸郎 株式会社近鉄エクスプレス
4. ミドル・シニアと面接をする際のヒント：ブリーフセラピーなどのアプローチから  
松浦 真澄 東京理科大学 教養教育研究院

18:00-18:10

## 閉会式

9:30-11:30

## A会場サテライト

座長：渡辺 和広 (北里大学医学部 公衆衛生学)

11:45-12:45

## ランチョンセミナー 3

共催：株式会社保健同人フロンティア

座長：大塚 泰正 (筑波大学 人間系)

### 「若手社員が活躍するために必要なこと

#### －「職業性レジリエンス向上研修」の効果検証と日本航空株式会社の取組の実際－

菅 優一郎 日本航空株式会社 人財戦略部 人財戦略グループ

黒坂 泉 株式会社保健同人フロンティア

14:45-15:45

## A会場サテライト

座長：渡辺 和広 (北里大学医学部 公衆衛生学)

15:55-17:55

## シンポジウム 6

### 「小規模事業場でメンタルヘルス対策を進める上での課題と方策」

座長：堤 明純 (北里大学)

吉川 徹 (独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター)

1. 小規模事業場へのメンタルヘルス対策の浸透に関する阻害・促進因子と、実装の方策  
今井 鉄平 OHサポート株式会社
2. 小規模事業場に勤務する労働者を対象としたICTを活用したセルフケア支援ツールの開発とその社会実装  
今村幸太郎 東京大学大学院医学系研究科 デジタルメンタルヘルス講座  
佐々木那津 東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野
3. 地域・職域連携における課題と、メンタルヘルス対策を進める方策  
渡井いずみ 浜松医科大学医学部看護学科 地域看護学講座
4. 労働安全衛生分野における最近の国際動向と小規模事業場で働く魅力  
吉川 徹 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター

9:30-11:30

## シンポジウム 4 <多職種・他機関連携委員会企画>

### 「事例の進展に沿って多職種連携を考える(2)」

座長：種市康太郎(桜美林大学 リベラルアーツ学群)

#### 1. 専属産業医の立場から

山本 誠 ヤマハ株式会社 人事部健康安全グループ

#### 2. 事例の進展に沿って多職種連携を考える～精神科主治医の立場から～

高野 知樹 医療法人社団弘富会 神田東クリニック

#### 3. 事例の進展に沿って多職種連携を考える～人事の立場から～

境 浩史 株式会社島津製作所

#### 4. 事例の進展に沿って多職種連携を考える(2)～産業看護職の立場から～

富永 知美 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

#### 5. 事例の進展に沿って他職種連携を考える(2) 心理職の立場から

馬ノ段梨乃 京都府立医科大学大学院 医学研究科 / 株式会社島津製作所

11:45-12:45

## ランチョンセミナー 4

共催：株式会社リフケージ

座長：宮本せら紀(東京大学医学部附属病院 心療内科)

### 「新しい産業保健サービスの潮流

### ～テレワーク対応型ストレスチェックやSNSを用いた従業員支援など～

石澤 哲郎 産業医事務所 セントラルメディカルサポート 代表  
ワーカーズクリニック銀座 院長  
東京大学医学部附属病院 心療内科 非常勤講師

14:45-15:45

## 教育講演 6

座長：江口 尚(産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学教室)

### 「両立支援科学から考える産業ストレス研究」

永田 昌子 産業医科大学医学部 両立支援科学

15:55-17:55

## ワークショップ4

産業ストレス学会研究法講座「無料で使える統計ソフトRを使ってみよう」

渡辺 和広 北里大学医学部 公衆衛生学

**D会場** [特別会議室101-103(1F)]

9:30-11:30

## ワークショップ3

「これも好事例になる?! 職場に眠る好事例の宝を見つけよう」

座長：栗岡 住子 (桃山学院教育大学 教育学部)

小林 由佳 (法政大学 現代福祉学部)

### 1. マインドセットの科学：ポジティブで小さな何かが大きな変化を生む

河村 洋子 産業医科大学産業保健学部 安全衛生マネジメント学講座

### 2. サービス業における好事例

中田 博文 合同会社ユー・エス・ジェイ

### 3. 身体活動をテーマに職場レベルに焦点をあてた健康教育プログラムの開発

竹村 友 東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター

森脇 正弘 東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター

### 聞き手

真船 浩介 産業医科大学 産業生態科学研究所

11:45-12:45

## 心理職交流会

14:10-15:10

## 一般演題4「ストレスチェック・セルフケア」

座長：種市康太郎 (桜美林大学 リベラルアーツ学群)

### O-17 ストレスチェック結果から期待される睡眠衛生の重要性と健康経営施策としての睡眠プログラムの可能性

石田 陽子 株式会社心陽

### O-18 新任教員のバーンアウト傾向：初年度の縦断調査結果

森 慶輔 足利大学

- O-19** 良事例店舗から良例共通項抽出の試みとその後の展開に向けて：  
KH Coderテキストマイニングを用いて  
清水 岳史 株式会社マルハン
- O-20** 睡眠時間を考慮した心理的距離とメンタルヘルスの関連性の検討  
宮中 大介 慶應義塾大学 総合政策学部 / 株式会社ベターオプションズ
- O-21** 上司のパフォーマンス・フィードバックと孤独感との関係に対する信頼の調整効果  
ー職場における孤立・孤独化過程の検討(7)ー  
桃谷 裕子 筑波大学 働く人への心理支援開発研究センター

15:15-16:27

## 一般演題5「ポジティブメンタルヘルス・コロナ禍(1)」

座長：小林 由佳(法政大学大学院 人間社会研究科)

- O-22** コロナ禍(COVID-19)での知的障害者施設職員の職業性ストレスと職種との関連  
塚原 貴子 川崎医療福祉大学保健看護学部 保健看護学科
- O-23** コロナ禍で考えた産業医のリスクコミュニケーション  
米沢 宏 ジャパンEAPシステムズ産業ダイアログ研究所
- O-24** キャリア中後期女性の新たな働き方の可能性(1)  
ー営業正社員との満足度の比較よりー  
瀬戸山聡子 昭和女子大学 女性文化研究所 / 帝京平成大学健康メディカル学部 心理学科
- O-25** 労働者における日常生活の笑いの頻度とワーク・エンゲイジメントとの関連  
島津 明人 慶應義塾大学 総合政策学部
- O-26** コロナ禍が生活困窮者の精神的健康に及ぼす影響とその要因  
高橋 美保 東京大学
- O-27** COVID-19の感染体験とワーク・ライフ・バランスとの関連  
時田 征人 慶應義塾大学 SFC研究所

16:32-17:44

## 一般演題6「現場における実践・コロナ禍(2)」

座長：高原 龍二(大阪経済大学 経営学部)

- O-28** Self-Endangering Work Behaviorと柔軟な働き方(flexible work style)  
横山 和仁 国際医療福祉大学大学院・医学研究科・公衆衛生学専攻

- O-29** 任意型健康診断参加者における疲労と職業性ストレス、生活習慣に関する研究  
-新型コロナウイルス感染症流行前後の比較  
福田 早苗 関西福祉科学大学 健康福祉学部
- O-30** コロナ禍におけるストレスに対するEAPとしてのアプローチの検討Ⅱ  
鈴木 潤也 株式会社アドバンテッジリスクマネジメント「人」ソリューション部<sup>1</sup>
- O-31** 福島県双葉郡の行政職員への震災10年目調査とそれに基づく組織支援  
瀬藤乃理子 福島県立医科大学医学部 災害こころの医学講座
- O-32** キャリアコンサルタントと自殺予防  
～研修プログラム開発のための予備的検討～  
田村 三太 一般財団法人 ACCN自殺対策委員会 / 一般社団法人 MHCLリサーチ&コンサルティング
- O-33** 新・感情労働尺度開発に向けたオンライン調査  
中川 紗江 株式会社アドバンテッジリスクマネジメント